

太田 さつき OTA Satsuki

おおた さつき

職位	専任教授
取得学位	博士(心理学) (平成15年3月) 青山学院大学
最終学歴	青山学院大学大学院文学研究科心理学専攻博士後期課程修了
専門分野	産業・組織心理学、社会心理学
主な担当科目	組織心理学、社会心理学、社会心理学演習、説得の心理学、集団の心理学、心理検査法
研究テーマ	・ワーク・コミットメント ・大学生の就業意識
所属学会	日本心理学会、産業・組織心理学会、日本社会心理学会、日本応用心理学会

教育・研究内容

「ワーク・コミットメント」と「大学生の就業意識」が現在の研究テーマです。人は生活時間の多くを働くことに費やしているため、「働くこと」を研究することは、人々の生活向上に役立つと信じています。雇用する側の組織についても検討することになるため、組織と個人の共存に貢献できると考えています。ワーク・コミットメントは現在働いている人々の行動にかかわり、大学生のキャリア意識は働く前の準備にかかわる問題です。どちらも働く人々の心理や行動にかかわる事柄であり、組織心理学の授業内容に含まれる内容です。社会に出る前に、仕事や組織、社会や人生との心地よいかかわり方を考えていただけるようお手伝いしたいと思っています。

著書

1	「雇用管理業務支援システムの開発—雇用管理チェックリスト試作研究」	平成10年3月	日本労働研究機構・早稲田大学アジア太平洋研究センター
2	「雇用管理業務支援のための尺度・チェックリストの開発—HRM (Human resource management) チェックリスト」	平成11年8月	日本労働研究機構
3	「変革期の大卒採用と人的資源管理—就職協定廃止と大卒の採用・雇用管理の変化」(調査研究報告書No.128)	平成12年1月	日本労働研究機構
4	「組織の診断と活性化のために基盤尺度の研究開発—HRMチェックリストの開発と利用・活用」(調査研究報告書No.161)	平成15年9月	日本労働研究機構
5	「雇用保険被保険者等の実態調査報告書」	平成18年3月	日本労働研究所
6	「応用心理学事典」	平成19年1月	日本応用心理学会
7	「企業における少子化対策実態調査報告書」	平成19年3月	全国労働保険事務組合連合会
8	「ゼロから学ぶ経営心理学」	平成24年1月	学文社
9	「中小企業における人材の採用と定着:人が集まる求人、生きいきとした職場/アイトラッキング、HRMチェックリスト他から」	平成24年3月	労働政策研究・研修機構
10	「中小企業と若年人材:HRMチェックリスト、関連資料、企業ヒアリングより採用、定着、動機づけに関わる要因の検討」	平成26年3月	労働政策研究・研修機構
11	「産業・組織心理学[改訂版]」	平成29年1月	白桃書房
12	「経営・ビジネス心理学」	平成30年4月	ナカニシヤ出版

学術論文

1	「ERGモデルを用いた複数領域でのモチベーション構造についての検討—大学生の欲求充足構造からの推察」(修士論文)	平成9年3月	青山学院大学文学研究科
2	「社会人の大学院就学とワーク・コミットメントの関係」(査読付)	平成11年11月	『産業・組織心理学研究』第12巻第2号
3	「多重役割への従事とその結果—研究の現状とその方向性」	平成12年3月	『青山学院大学教育学会紀要教育研究』第44号
4	「多重役割が理的well-beingに及ぼす効果についての検討: 大学生を対象として」	平成13年1月	『紀要(青山学院大学文学部)』第43号

5	「多重な役割が従事者の心理的健康に及ぼす影響—文献に基づくフレームワークの構築」	平成13年3月	『青山心理学研究』第1号
6	「自分の中のリーダー—自らを導くセルフ・リーダーシップとは」	平成15年3月	『FUJI BUSINESS REVIEW』Vol.13 No.2
7	「多重な役割従事と心理的well-beingの結びつき」(博士論文)	平成15年3月	青山学院大学
8	「大卒ホワイトカラーのワークコミットメント—因果関係の検討」(査読付)	平成17年12月	『心理学研究』第76巻第5号
9	「多重な役割従事と心理的well-beingとの結びつき—役割間の関係性を含めた検討」(査読付)	平成18年2月	『心理学研究』第76巻第6号
10	‘Relationship between Organizational Responses to Nonwork and Organizational Commitment’ (組織の仕事外生活支援と組織コミットメントとの関係)	平成18年3月	『富士論叢』第50巻第2号
11	「就職活動に対する自己効力感—測定尺度作成の試み」(査読付)	平成18年3月	『応用心理学研究』第31巻第2号
12	「コンピュータ援助型キャリアガイダンスの効果—短大生の進路選択に対する自己効力感と職業不決断への影響」(査読付)	平成19年3月	『応用心理学研究』第32巻第2号
13	「就職活動に対する自己効力感尺度:項目分析と対象者間比較」	平成19年9月	『富士論叢』第52巻第1号
14	「技能の転用可能性認知とワークコミットメントの関係」	平成21年9月	『富士論叢』第54巻第1号
15	「就職活動に対する自己効力感:大学生を対象とした尺度の有効性の検討」(査読付)	平成24年3月	『応用心理学研究』第37巻2号
16	「組織コミットメントの存続的要素についての展望」(査読付)	平成25年11月	『産業・組織心理学研究』第27巻1号
17	「プロアクティブ行動測定尺度の日本における有効性:Griffin, Neal & Parker (2007)のフレームワークを用いた検討」(査読付)	平成28年3月	『産業・組織心理学研究』第29巻2号
18	「女子大学生のキャリア選択に関する:キャリア教育への示唆」	令和元年6月	静岡産業大学論集『環境と経営』第25巻第1号
19	「大卒若年総合職の昇進意欲:性差の基礎的分析」	令和2年6月	静岡産業大学論集『環境と経営』第26巻第1号

翻訳

1	原著者:U.S. Department of Labor 邦訳表題:「ハイ・パフォーマンス・マネジメント—よりよい仕事とよりよい企業業績のためのガイド」	平成9年10月	日本労働研究機構・早稲田大学アジア太平洋研究センター
---	---	---------	----------------------------

学会発表

1	「大学生のモチベーション構造の性差について:ERGモデルによる欲求充足構造からの検討」	平成9年9月	日本社会心理学会 第38回大会 (於立教大学)
2	「複数領域でのモチベーション構造についての検討:大学生のERG欲求充足構造からの推察」	平成9年9月	産業・組織心理学会 第13回大会 (於広島大学)
3	「仕事型・両立型・非仕事型、タイプ別職務態度の規定要因比較」	平成10年11月	日本社会心理学会 第39回大会 (於筑波大学)
4	「職務要因の充足度と職務態度の関連:職種別比較の試み」	平成10年11月	日本社会心理学会 第39回大会 (於筑波大学)
5	‘The relation between organizational commitment and graduate school experiences of working people’ (組織コミットメント社会人の大学院就学経験との関係)	平成11年8月	Asian Association of Social Psychology 3rd Conference(於台湾台北市)
6	「社会人の大学院就学がワーク・コミットメントに及ぼす影響」	平成11年9月	産業・組織心理学会 第15回大会 (於富士短期大学)
7	「大学生を対象とした多重役割の資源拡張効果の検討」	平成11年10月	日本社会心理学会 第40回大会 (於慶應義塾大学)
8	‘Investigation of nonwork variables related to work attitudes’	平成12年7月	XXVII International Congress of Psychology (於スウェーデンストックホルム市)
9	「組織のノンワーク対応と組織コミットメントの関係について」	平成12年8月	産業・組織心理学会 第16回大会 (於北海道工業大学)
10	Consideration of how multiple roles relate to psychological well-being(多重な役割従事と心理的健康との関わりに関する一考察)	平成13年7月	XXV International Congress of Applied Psychology (於シンガポール)

11	「大卒男性ホワイトカラーのワーク・コミットメント間の関係―共分散構造分析による因果モデルの検討」	平成15年9月	日本応用心理学会 第70回大会 (於神戸市流通科学大学)
12	「チームとはどのような集団か―伝統的職場集団と動態的チームの比較を通じた検討」	平成15年9月	産業・組織心理学会 第19回大会 (於愛知県南山大学)
13	「学生の職業意識を変化させる教育―2時点のアンケート調査による分析」	平成16年7月	日本社会心理学会 第45回大会 (於北海道北星学園大学)
14	「就職活動に対する自己効力―測定尺度作成の試み」	平成16年9月	日本応用心理学会 第71回大会 (於東京都日本大学)
15	「若者層におけるフリーター志向(1)―フリーター志向の構成因子と規定要因」	平成16年9月	日本心理学会 第68回大会 (於大阪府関西大学)
16	「若者層におけるフリーター志向(2)―フリーターを題材とした教育がフリーター志向に及ぼす効果」	平成16年9月	日本心理学会 第68回大会 (於大阪府関西大学)
17	‘Effect of career education on college students attitudes toward work’ (キャリア教育が短大生の就業意識に及ぼす影響)	平成17年1月	2005 Hawaii International Conference on Education (於米国ハワイ州)
18	「学生の就業意識に関する構造分析」	平成17年8月	日本行動計量学会 第33回大会 (於長岡技術科学大学)
19	「コンピュータ援助型キャリアガイダンスの効果―進路選択に対する自己効力と就業不決断への影響」	平成17年9月	日本心理学会 第69回大会 (於慶応義塾大学)
20	「大学生の就業意識を変化させる教育方法の検討」	平成17年9月	日本社会心理学会 第46回大会 (於関西学院大学)
21	「コンピテンシーを用いた演習教育評価」	平成18年9月	産業・組織心理学会 第22回大会 (於北海学園大学)
22	「大学生の就職活動に対する自己効力感」	平成18年9月	日本社会心理学会 第47回大会 (於東北大学)
23	「大学生の仕事選び―進路選択に対する合理的判断仮説の検討」	平成18年11月	日本心理学会 第70回大会(於九州大学)
24	‘Application of Computer-Assisted Career Guidance System to Career Education of College Freshmen’ (短大新入生を対象としたコンピュータ援助型キャリアガイダンスの導入)	平成19年1月	2007 Hawaii International Conference on Education (於米国ハワイ州)
25	「就職活動に対する自己効力感:大学生を対象とした測定」	平成19年9月	日本応用心理学会 第75回大会 (於帝塚山大学)
26	「大学生の職業選択モデル」	平成19年12月	日本経営システム学会 第39回大会 (於中村学園大学)
27	「大学生の仕事選び:進路・職業選択に対する合理的判断仮説の検討」	平成20年9月	日本心理学会 第72回大会 (於北海道大学)
28	「大学生の就職活動に対する自己効力感:実際の就職活動との関係」	平成20年11月	日本社会心理学会 第49回大会 (於鹿児島大学)
29	「大学生の仕事選び(3)」	平成21年8月	日本心理学会第73回大会 (於立命館大学)
30	「大学生の職業選択モデル2」	平成21年11月	日本経営システム学会 第43回大会 (於九州産業大学)
31	「組織コミットメントの存続的要素についての展望」	平成21年11月	日本経営システム学会 第43回大会 (於九州産業大学)
32	「従業員の自主的行動を導く要因:proactive behaviorの規定因についての考察」	平成22年9月	産業・組織心理学会 第26回大会 (於東京富士大学)
33	「人的資源管理施策と個人プロアクティブ行動:縦断的データに対するSEMを用いた媒介モデルの検討」	平成23年9月	日本応用心理学会 第78回大会 (於信州大学)
34	「就職活動に対する自己効力感:尺度づくりと支援の検討」	平成24年9月	日本応用心理学会 第79回大会 (於北星学園大学)
35	「組織規模と組織コミットメントの関係:中小企業と大企業の比較による検討」	平成24年9月	産業・組織心理学会 第28回大会 (於文教大学)
36	「自己効力感および行動の規定要因についての基礎的研究:就職活動に対する自己効力感を用いた考察」	平成24年11月	日本社会心理学会 第53回大会 (於つくば国際会議場)
37	「組織コミットメントと企業業績の規定因:従業員規模による違いの検討」	平成25年9月	産業・組織心理学会 第29回大会 (於京都橘大学)
38	「プロアクティブ行動測定尺度の有効性:Griffin, Neal, & Parker(2007)の尺度を用いた検討」	平成25年9月	日本心理学会 第77回大会 (於札幌コンベンションセンター)
39	「就職活動に対する自己効力感の規定要因についての基礎的研究:熟達経験、ポジティブ幻想、学年差からの考察」	平成25年11月	日本社会心理学会 第54回大会 (於沖縄国際大学)
40	‘Relationship between self-efficacy for job-hunting activities and college life experiences’ (就職活動に対する自己効力感と大学における経験との関係)	平成26年1月	The 12th Annual Hawaii International Conference on Education(於ワイキキ)

41	‘Education for consumer’s information processing’ (消費者教育が消費者の情報処理に及ぼす影響)	平成27年1月	The 13th Annual Hawaii International Conference on Education(於ワイキキ)
42	‘Continuance organizational commitment in Japan:Its consequences and antecedents’ (日本における存続的組織コミットメントの先行要因と結果要因)	平成27年8月	The 11th Annual Conference of Asian Association of Social Psychology(於フィリピンセブ)
43	「ワークコミットメントとその結果:企業規模による違いの検討」	平成27年11月	日本社会心理学会 第56回大会 (於東京女子大学)
44	「女性社員の昇進:職務満足・ストレス・ワークライフバランスとの関係とその先行要因」	平成30年9月	産業・組織心理学会 第56回大会 (於名古屋大学)
45	「女子大学生の昇進意欲を高めるもの」	令和元年9月	産業・組織心理学会 第57回大会 (於日本大学)
46	「なぜ女性の昇進意欲は男性より低いのか? 若年総合職を対象とした一考察」	令和2年9月～ 令和2年11月	日本心理学会 第84回大会(WEB開催)

受賞

1	日本応用心理学会第78回大会優秀大会発表賞「人的資源管理施策と個人プロ アクティブ行動:縦断的データに対するSEMを用いた媒介モデルの検討」	平成23年9月	日本応用心理学会
---	---	---------	----------

依頼講師

1	第26回「浜松市民アカデミー」での講師	平成30年8月	浜松市
2	藤枝市・静岡産業大学・ティップネスによる「チームマネジメント講習」での講師	平成30年10月 平成30年11月	藤枝市